



～法やルールに関する教育・研究指定～

【法やルールに関する教育】

京都府立大江高等学校
法やルールに関する教育プロジェクト

本校では、京都府教育委員会より平成 27 年度「法やルールに関する教育・研究指定校」を受け、学年別に実践テーマを設定し様々な取組を展開しています。

なお、今後の具体的な進捗状況等は、適宜公式ホームページ等で公開します。



1 テーマと目標

(1) 【地方創生】に係わる研究

過疎化が進む地方の問題を協力して分析、学び合うことで、地域社会に積極的に参画する意欲と協力してよりよく問題を解決しようとする姿勢や能力を育成するとともに郷土愛を育てる。

(2) 【主権教育】に係わる研究

メディアリテラシー、ルール作り、生活に係わる諸問題等を協力して分析、学び合うことで、合理的意思決定、合意形成、建設的な批判能力を育てる。

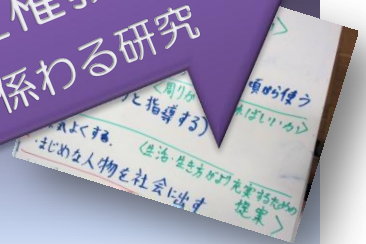
2 事業内容



【地方創生】
に係わる研究



【主権教育】
に係わる研究



第1学年

- <第1学期>
メディアリテラシー
- <第2学期>
ルール作り
- <第3学期>
身近な諸問題
(地域社会・経済・政治)



第2学年

- <第1学期>
メディアリテラシー
- <第2学期>
身近な諸問題
(地域社会・経済・政治)
- <第3学期>
身近な諸問題
(地域社会・経済・政治)

第3学年

- <第1学期>
身近な諸問題
(地域社会・経済・政治)
- <第2学期・第3学期>
身近な諸問題
(地域社会・経済・政治)



【詳細裏面参照】

平成27年度【法やルールに関する教育】取組詳細

【具体的な取組内容】

- 1 新聞記事やウェブサイトの構成や内容からクリティカルな見方を体験する。
(国語・社会と情報・情報の科学・提言の技法総合的な学習の時間)
- 2 民事裁判の内容をもとに解決策(ルール)作りのための合意形成プロセスを体験的に学習する。
(総合的な学習の時間、ホームルーム)
- 3 模擬市長選挙の選挙公報作りと模擬投票による地域の現状分析と政治・選挙への参加意欲を高める。
(総合的な学習の時間、アクティブB、提言の技法、社会と統計、ホームルーム)
- 4 福知山市議会傍聴
(アクティブB)
- 5 マーケティング調査の手法を学び、地域の問題を考える。
(社会と情報、社会と統計、情報処理)
- 6 若者が陥りやすい消費者トラブルから消費者としての自覚や責任を考える。
(現代社会)

()内は、取り扱う科目等

【研究成果の検証】

- 1 取組事前・事後アンケート、授業アンケートによる意識の変化を調査する。
- 2 レポート作成またはプレゼンテーションによる取組のまとめ

平成27年度 『福知山市議会 傍聴』

平成27年9月11日(金)5・6限、「アクティブB1及び提言の技法」選択者(普通科総合選択制第2学年)33名が、【法やルールに関する教育】の一環として、福知山市役所内にて開催された「福知山市議会」を傍聴しました。

なお、傍聴は「福知山市議会傍聴規則」に則り行われ、参加した生徒たちも緊張感をもってその場に臨んでいました。

